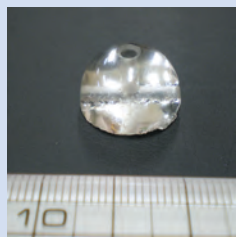


【平泉との関連性高まる白鳥館遺跡】

白鳥館遺跡第9次発掘調査現地説明会が12月19日、前沢区字鶴ノ木田地内の同遺跡で行われました。

本年度の市の調査から①12世紀から13世紀初めにかけて鉄や銅、かわらけ、石製品の制作・加工をしていた可能性



出土した数珠玉。直径1.8㌢でT字型の孔があり半分は割れている

が、高い②このような遺構は、各地の川湊遺跡に見られること——が説明されました。

川湊は船着場として物資輸送を担うほか、手工業生産も行っていたことが近年明らかになりました。白鳥館遺跡は平泉の川湊の可能性があり、証明されると、都市平泉の究明に重要な影響を与えます。

秀衡のひつぎに納められたものとよく似た数珠玉も公開され、市民ら約100人は、説明に聞き入っていました。



調査員の解説に熱心に耳を傾ける参加者たち

【降雪にホッく市内スキー場開き】

国見平スキー場（衣川区）、ひめかゆスキー場（胆沢区）、越路スキー場（江刺区）で12月18日、スキー場開きが行われました。

数日前の降雪で白銀の世界となったスキー場。積雪量が足りず、初滑走はお預けとなりましたが、関係者らは待ちかねた雪に安堵し、神事とテープカットで、今シーズンの安全を祈願しました。営業は3月上旬までの予定です。



吹雪の中でテープカットを行った国見平スキー場

【市勢への貢献に大きな感謝】



表彰状を授与された功労者の皆さん

平成23年市民新年交賀会と市勢功労表彰授与式が1月4日、プラザイン水沢で行われ約300人が参加しました。

後藤新吉副市長から「卓越した手腕で困難な情勢の中、新市の基礎づくりにご尽力いただいた」と感謝の言葉があり、31人に表彰状が授与されました。出席者らは、受賞者の労をねぎらい、新しい年の始まりに期待を寄せていました。

【奥州産パワーで箱根路をかつ飛ばせ】



渡辺康幸監督に前沢牛を贈呈する小沢市長

小沢市長は12月18日、埼玉県所沢市の早稲田大学競走部合宿所を訪れ、箱根駅伝に出場する選手たちに市の農畜産物を贈り、激励しました。

同部は、昨年度からサンホテル衣川荘で強化合宿を実施。地元の子供たちへランニングを指導するなど交流があったことから、感謝と応援の気持ちを込めて寄贈することが決

まったものです。

贈呈したのは、岩手前沢牛協会から前沢牛5㌔、岩手ふるさと農協からひとめぼれ50㌔、岩手江刺農協から江刺りんご20㌔で、いずれも無償で提供されたもの。

1月2日・3日の箱根駅伝では、応援に込めて早稲田大がみごと優勝。18年ぶり13度目の栄誉に輝きました。

【市内の5人がめでたく百歳】

市は、12月に満百歳を迎えた5人に記念品を贈り、長寿を祝いました。

平野キミノさんⅡ江刺区広瀬字下沢Ⅱは、23歳で稲瀬出身の故・宗夫さんと結婚。2男2女をもうけ、孫9人、ひ孫15人に恵まれました。東京では裁縫で生計を助け、広瀬



4日 キミノさんを囲んで家族で記念撮影



6日 体が丈夫なことが自慢のミエさん

へ戻ってからは米作りに励みました。焼肉やから揚げが好物のキミノさん。家族に囲まれて「来年もひ孫たちに会いたい」と喜んでいました。

高橋ミエさんⅡ江刺区稲瀬字水先Ⅱは、24歳で故・予右衛門さんと結婚。1男3女をもうけ、孫10人、ひ孫9人に恵まれました。米や麦、大豆を作り生計を立てていました。90代になっても岩谷堂まで歩くほど元気です。今も草取りなどをしています。娘とお茶飲み話を楽しみ。クヨクヨしないことが長寿の秘訣です。

佐々木ヒサさんⅡ衣川区外沢Ⅱは、同区増沢に生まれ、21歳で故・西松さんと結婚。3男3女をもうけ、孫13人、ひ孫7人に恵まれました。木地職人として出稼ぎをしていた西松さんの留守を預かり、子育てをしました。炭の品評会で1等になったことも。おとしまで毎朝ヨモギなどを採っていました。よく水を飲み何でも食べることが長寿の秘訣です。



22日「コタツにあたらい」と気遣うヒサさん

千葉ツメさんⅡ水沢区太田通り三丁目Ⅱは、江刺区田原字小田代に生まれ、20歳のとき故・要治さんと結婚。3男2女をもうけ、孫7人、ひ孫15人に恵まれました。昭和25年に要治さんが亡くなり、羽田の開拓地を耕しながら女手ひとつで子育てをしました。野球観戦が好きで長島茂雄さんのファン。フキやワラビが好物で「若いから何でも食べる」と話していました。

及川孝一さんⅡ水沢区羽田町Ⅱは同区姉妹町に生まれ、22歳でシズエさんと結婚しましたが、若くして亡くなったため、ツ子ヨさんと再婚。現在までに子2人、孫2人、ひ



25日 身振りを交えてお話しするツメさん



27日 お祝いの言葉に笑顔の孝一さん

孫2人に恵まれています。市協議会議員を6期、姉妹村農業協同組合の組合長理事を35年間務めました。自家製野菜が好物で、おとしまで習字をしています。お祝いの席で「これから皆さんと過ごしたい」と話していました。

【奥州市のCMがテレビ放映されます】

ふるさとCM大賞in IWA TE2010（岩手朝日テレビ主催）の審査会が12月5日、いわて県民情報交流センターで行われ、本市の作品「奥州スタイル」が、大賞に次ぐ金賞（県知事賞）を受賞。副賞としてCM放映権150回分を獲得しました。

この企画は30秒の「ふるさとCM」を制作し、その内容を競うもの。県内30市町村が参加しており、市は、市民の皆さんの協力のもと、江刺りんご農家を舞台に家族の温かさを表現した作品を出品しました。CMは、1月中旬から同局で放映される予定です。



和やかな雰囲気の中で撮影は進みました